

はもりあ

「はもりあ」とは造語で、女性と男性の協働という素敵な“ハーモニー”が奏でられる“中核エリア”という意味です。
2006年10月に公募で決定した男女共同参画センターの愛称です。

2014年7月発行

7月5日の連携映画祭をかわきりに、これから、さんかくカレッジ、はもりあフェスタ等々、男女が共に輝ける社会を目指しながら、今年度も「はもりあ四日市」職員は一生懸命事業開催に取り組んでいきます。
連携映画祭は、三重県男女共同参画センター「フレンテみえ」が男女共同参画の意識の広がりをめざし、当時の所長鈴山さんの掛け声で、フレンテみえ、鈴鹿市、四日市市の3つの男女共同参画センターで始まりしました。その映画祭も今年で8回目を迎え、23の市町が連携されるまでになりました。
★“意識を変えて景色を変える”市民の皆さんが男女共同参画の意識を持って誰もが輝ける四日市に！！

平成27年度からの取り組みの指針である

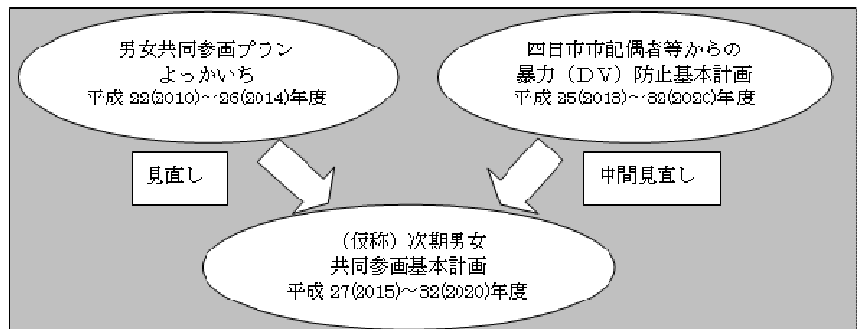
(仮称) 次期男女共同参画基本計画を策定します

【四日市市の男女共同参画施策を進める2つの基本計画】

四日市市では男女共同参画社会実現のために、「男女共同参画プランよっかいち」（平成22～26年度）と「四日市市配偶者等からの暴力（DV）防止基本計画」（平成25～32年度）があります。

「男女共同参画プランよっかいち」は今年度末で計画期間満了となり、「四日市市配偶者等からの暴力（DV）防止基本計画」も中間見直しの時期となります。

男女共同参画社会の実現もDV防止も根底にあるのは男女平等であることから、それらの啓発、教育、学習等などの施策については、「男女共同参画プランよっかいち」と「四日市市配偶者等からの暴力（DV）防止基本計画」がそれぞれ独自に進めるのではなく、二つの計画を一つにし、一つの方向性のもと進めることで、男女共同参画社会の実現に向けての取り組みを、総合的かつ計画的に推進するため、一体的に見直すこととしました。



【計画の策定に向けて、四日市市男女共同参画審議会から答申】

計画の策定に先駆け、平成25年8月に市民意識調査を実施しました。
この市民意識調査の結果や市の現状等を踏まえて、審議会で議論を重ね、平成26年6月に、次の4つの基本目標を柱として計画を策定するよう答申をいただきました。

- I 男女共同参画社会実現のための意識づくり
- II 家庭、職場、地域等社会のあらゆる場における男女共同参画の推進
- III 配偶者等からの暴力を許さない社会づくり（四日市市配偶者等からの暴力(DV)防止基本計画）
- IV 個人が尊重され、健康で安心して生活できる社会づくり



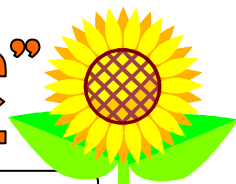
四日市市長（左）に答申を手渡す
審議会の松井真理子会長（右）

【男女共同参画社会を実現できる基本計画とするために、皆さんの声を！！】

答申をもとに、市で計画（案）を検討するとともに、審議会で審議をいただいた原案に対し、10月ごろにパブリックコメントを行う予定です。ぜひ、多くの皆さんの、たくさんのご意見をお願いいたします。
※パブリックコメント：行政機関が規制の設定や改廃をするとき、原案を公表し、国民の意見を求め、それを考慮し決定する制度。



夏休みの宿題“工作教室”



工作&ちょこっとさんかく教室

日時 8月22日(金) 10:00~12:00

- ★ 内容 木のペンダントやキーホルダー作りと男女共同参画クイズなど
- ★ 場所 本町プラザ2F 会議室
- ★ 対象 市内の小学生とその保護者
- ★ 定員 30組(応募多数の場合は抽選)
- ★ 参加費 小学生一人につき100円
- ★ その他 託児有(無料、要申込、6カ月~未就学児)
- ★ 講師 木工: ^{ばんまさる}坂正春さん(元水沢小学校校長) クイズ: 大好きパパ応援団の皆さん

8/9(土) 締切

★申込方法: 往復ハガキで往信の裏面に住所・名前(ふりがな)・学年・電話番号・一緒に参加する保護者名、託児が必要な場合は預ける子の名前と年齢を、記入のうえお申し込みください。

★申込み・問合せ先 〒510-0093 四日市市本町9-8 はもりあ四日市 まで

TEL 354-8331 FAX 354-8339

日本女性会議2014札幌のご案内

札幌大会テーマ

～未来の景色は、わたしたちが変える～

女性にとっても男性にとっても暮らしやすい社会の実現に向けて、さまざまな取り組みが行われてきました。これまで培ってきたものを糧に、わたしたちひとり一人が、新たな一歩を踏み出し、未来へつながる男女共同参画社会を創る、強い思いを込めました。この大会を通じて、さまざまな世代や立場の方々が集い、学び合うことで、次の世代につながる新たな価値観を創造し、札幌から全国へ発信いたします。(2014札幌チラシから)

開催日: 2014年10月17日(金) ~ 10月19日(日) (エキスカージョンを含む)

開催地: 札幌市白石区東札幌6条1丁目1-1 札幌コンベンションセンター

申込期間: 8月29日(金) までですが、定員になり次第締切ですのでお早めに!

※申込方法、参加費、問い合わせ先等詳細につきましては、ホームページを参照してください。

<http://www.joseikaigi2014sapporo.com/>



〈人権センターで人権学習支援事業補助金を受けることができます!〉

- ◆ 日本女性会議に全額個人負担で参加する場合、参加経費の一部補助が受けられます。
- ◆ 対象者は、四日市市内に在住、又は在勤、在学の方です。
- ◆ 詳細については、下記までお問い合わせ下さい。

〈お問い合わせ先〉 四日市市人権センター 総合会館7階 (TEL) 354-8609



日本女性会議って、なに?

日本女性会議は、男女共同参画に関する国内最大級のイベントです。男女共同参画社会の実現に向けて課題の解決策を探るとともに、参加者相互の交流促進や情報ネットワーク化を図ることを目的に開催され、今年の札幌での大会で31回目を迎えます。

ところで……

栄えある第1回は、1984年に名古屋市で開催。我が三重県は、津市で第17回を2000年に開催、テーマは「そうや!女も男もおんなじ人間やんかー男女共同参画社会の実現のために」です。テーマを方言で表現したものは後にも先にもなく……親しみやすいテーマやわぁ〜(=^・^=)

相談室 から

女性のための自己尊重講座

女性のための自己尊重・表現を学ぶ

ありのままの
自分を受け入れ
気持ちを言葉にするための
講座です。

石田ユミさんを講師にお迎えしての講座も、今年で3年めになります。参加者から、「楽になった」「自分を好きになった」「参加してよかった」という声をいただいています。

今回は、自分の気持ちを、自分らしい言葉で“表現”することも学びます。

講師 **石田ユミ**さん
(フェミニストカウンセラー・臨床心理士)

個人カウンセリング、グループカウンセリングに携わり、大学で非常勤講師、各地の女性センター等で、女性のための自己発見・啓発のための講座やDV研修、相談員養成講座・研修の講師、相談員スーパーバイザーを務める。

- 第1回 9月13日(土)
「自分の気持ちに気づいてみましょう」
- 第2回 10月11日(土)
「自分表現について学ぶ
少し自己表現してみましょう」
- 第3回 10月25日(土)
「自分も他者も大切に生きる生き方」

8月1日(金) 9:00受付開始

- 時間：13:30~15:30
- 場所：本町プラザ5階 第3会議室
- 対象：全3回参加できる市内在住・通勤・通学の女性
はじめて受講される方を優先します。
- 定員：30名 定員になり次第×切
- 費用：無料
- 託児：無料(6カ月から小学校3年生程度まで)
8月30日(土)までにお申し込みください。
- 申込：住所・名前・電話番号・託児の有無(託児希望の場合は子どもの名前と年齢)を、電話かFAXまたはメールで「はもりあ四日市」へ

アンのゆりかご

村岡花子の生涯

村岡恵理 著

今、NHK 朝の連続テレビ小説「花子とアン」が話題ですね。このドラマの原作となるのが、主人公の村岡花子さんの孫である村岡恵理さんが書かれた『アンのゆりかご』です。

この本は、村岡花子さんの生涯を語るだけの物語ではありません。この本の後書きで、作家の梨木香歩さんが「彼女の生きた時代の女性たちの意識、彼女たちの置かれていた社会的地位、葛藤までもが丹念に描かれている。中でも市川房江に対する言及は、簡潔ではあるが各時代の要所要所的確に入っていて、婦人参政権獲得運動の歴史が実に端的に浮かび上がってくる仕組みになっている。」と書き、著者自身も「高度経済成長期に生まれた私が、当然のように享受してきた環境、制度、権利、あるいは、手を伸ばせば届くところにあっただくさんの良書が、母から祖母の時代に遡り、さらにもうひとつ遡った世代からの切実な祈りと不屈の努力によって得られたものだと知りました。」と書いている。

『赤毛のアン』に出てくる有名な言葉、「いま曲り角にきたのよ。曲り角をまがったさきになにがあるかは、わからないの。でも、きっといちばんよいものにちがいないと思うの」。さあ、今の時代、曲がった先にあるのは何なのでしょう。

男女
共同

さんかくeye

このコーナーでは、はもりあ四日市のスタッフが、本を読んだり、映画を観たり、お話を聞いたり、また、日々の生活の場面で感じたことを綴っていきます。もちろん、『男女共同参画』の視点★を通してね。

四日市市における男女共同参画社会の実現に向けて、ご尽力いただいた鈴木雅子さん(前三重大学学長アドバイザー)が6月8日にお亡くなりになりました。鈴木さんは、高校の教員から、三重県の女性行政部署に入られた後、県立高校歴代3人目の女性校長となられました。退職後は、三重県男女共同参画センター「フレンテみえ」所長に公募で就任され、ブルドーザーと自称されたバイタリティとアイディアあふれる手法で、あらゆる分野(事業所、農業、教育、行政、市民活動他)との連携や人材の育成をされ、三重県下の男女共同参画を推進されました。フレンテみえを退職後は、三重大学に移られ、次世代の育成に力を注がれていました。

四日市市では、四日市市が他の市町とつながるきっかけづくりや職員研修など、多くの事業に公務の合間を縫って、関わっていただきました。男女共同参画週間のある6月に永眠された鈴木さんのご冥福を心からお祈り申し上げます。【担当：N】



はもりあ四日市にて

登録グループイベント情報

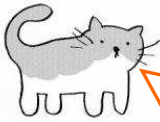
子育ておしゃべり会 だめママクラブ

7月31日(木) 夫、ママ友、親との関係、毎回いろいろなテーマで話をしています。
 8月27日(水) **時**10時～12時 **所**本町プラザ3階「はもりあ四日市」こどものへや
費300円(茶菓子代) **予約はいりません、お子様連れでお気軽にどうぞ!**
問子育てグループままたまご 北川まで TEL090-6091-8581



～姿勢は人生の鏡 美姿勢講座～

8月 8日(金) ねこ背・動かせ肩甲骨!...首が前にあると、肩の後ろに余分なお肉がつく?!
時10時～11時30分 **所**本町プラザ3階「はもりあ四日市」こどものへや
費500円/1回 **要予約(電話でお申込みください)**
問・申姿勢バランスこんなによくしていいん会 小黒まで TEL090-6360-8529



ねこ背?

「伊勢物語」を読む ～王朝の人間模様は生き生きと～

8月15日(金) 「蛭になった娘」「女が鬼に見えるとき」の話(第41段～59段)
講河原徳子さん(日本文学研究家) **時**13時30分～15時30分
費700円(1講座) **所**本町プラザ 2階会議室
問よっかいち朗読文学の会 大島まで TEL059-353-0568



登録グループ紹介

はもりあ四日市に登録されているグループを紹介します。

今回は

流産・死産経験者で作るポコズママの会 三重

さんです。 代表 竹内知子
 連絡先 090-3935-3535



～流産・死産 悲しみを乗り越えて 前向ききっかけに～

ポコズママの会は、流産・死産などの理由により小さな命を亡くした家族同士の相互支援を目的とした団体であり、インターネット上でウェブサイト(<http://pocosmama.babymilk.jp/>)を運営しており、サイトの掲示板には、つらい体験や悩みが全国から寄せられ、経験者が返信し、思いを分かち合っています。

さらに「経験者同士が語り合うことで悲しみや苦しみを和らげてほしい。前を向いて歩きだせるきっかけになれば」と呼びかけ、2月に、三重県ではじめての交流会を、四日市市男女共同参画センター「はもりあ四日市」の委託を受けて、「はもりあフェスタ」にて開催しました。

●◎あとかき◎●○

こんにちは!はもりあ四日市の清水です。6月27・28日にファザーリング全国フォーラム in みえが開催されました。多くの分科会が行われ、三重県内外からたくさんの方に足を運んでいただきました。

このフォーラムをきっかけに、たくさんのお父さん・お母さんが子育てを楽しめるようになり、子育てしやすい街が増えるといいなと思った2日間でした。



四日市市男女共同参画センター (はもりあ四日市)

〒510-0093 四日市市本町 9-8 本町プラザ 3F

TEL.059-354-8331 FAX.059-354-8339

●開館時間 AM9:00～PM9:00

●休館日 日曜日、月曜日、祝日、年末年始

Eメール kyoudousankaku@city.yokkaichi.mie.jp

<http://www.city.yokkaichi.mie.jp/danjo/index.shtml>